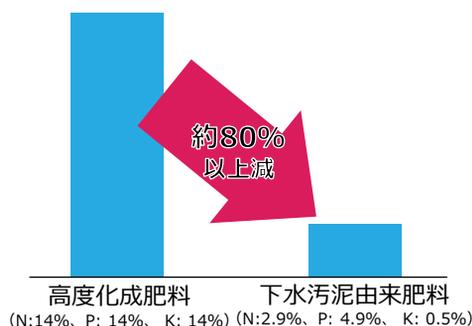


令和4年度第2次補正予算 国内肥料資源利用拡大対策 国内資源由来の肥料の利用拡大を推進します！

国内資源由来の肥料にはメリットがたくさん

- 1 輸入原料に依存しないため、価格・供給が安定している！
- 2 堆肥は、化学肥料に比べ、比較的安価で調達できる！
- 3 堆肥の土壌改良効果があり、農作物の品質向上が期待できる！

例1：下水汚泥堆肥の活用によるコスト削減



令和3年度未利用資源肥料の活用促進調査委託事業「国内資源の肥料活用促進」パンフレットより

例2：化学肥料と家畜ふん堆肥を混ぜた
混合堆肥複合肥料の施用による土づくり効果



国内資源由来肥料の普及にあたっての課題と対策

課題

- ・水分量が多い
- ・発酵が不十分で成分が安定してない

➡ 肥料原料として使いにくい

- ・堆肥の散布にはマニュアルスプレッダー等の専用機械が必要
- ・散布時にムラが出やすく、粉じんも発生

➡ 農家が散布しにくい

- ・適正散布量、時期がわからない、収量が減らないか心配
- ・散布機がない

➡ 施肥体系や散布体制が確立されていない

対策

高品質な原料を安定的に供給



完熟し、水分量・成分量が安定した原料の製造

農業者が使いやすい肥料の製造



堆肥のペレット化により運搬・散布しやすい肥料を製造

施肥体系の確立



ほ場での栽培実証により適切な散布量等を把握散布体制の整備

原料供給

肥料製造

散布



1/2補助：施設整備や機械導入

定額補助：散布実証等



堆肥化施設の整備



ペレット化設備の導入



散布機の導入



原料の成分分析



肥料の試作



栽培実証

国内資源供給者



新たに肥料向けに供給する国内資源の成分を定期的に分析したい。

→ 外部の分析機関への委託、検査機器の導入への支援が可能です。

堆肥をペレット化して、地域内に留まらず、県外にも供給したい。

→ ペレット化設備の導入や既存施設の改修、新たな流通方法の検討に当たっての運搬費への支援が可能です。

国内資源を使った新たな肥料を試作したい。

→ 肥料試作に必要な肥料原料の購入、成分の分析、情報発信の取組への支援が可能です。

国内資源由来の肥料の取扱いを増加させるため、臭気設備を導入したい。

→ 臭気・衛生対策に必要な設備の導入や既存施設の改修への支援が可能です。

肥料製造事業者



国内資源由来の肥料の効果を確認したい。

→ 栽培実証に必要な肥料の購入・運搬・散布に係る経費、土壌分析等の取組への支援が可能です。

国内資源由来の肥料を散布するための体制を整備したい。

→ マニユアスプレッダやブロードキャスト等の散布機とけん引に必要なトラクタの導入への支援が可能です。

肥料利用者



問合せ先

施設の整備について

：農産局技術普及課 03-6744-2182

栽培実証、肥料の試作等について

：農産局農業環境対策課 03-3593-6495